氏名	渡邊 千登世	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	看護管理学				
学位	博士（看護学）				
学歴	1986年聖路加看護大学看護学科卒業 1996年聖路加看護大学大学院 博士前期課程修了 2017年聖路加国際大学大学院博士後期課程修了 その他 1990年聖路加国際病院ETスクールクリープランドクリニック分校修了（現皮膚排泄ケア認定看護師）				
経歴	1986年-1994年,1996年-2007年聖路加国際病院 2007年-2011年さいたま市立病院副院長・看護部長 2011年-2013年 北野病院看護部長 2017年-2018年東京大学大学院 工学系研究科化学システム専攻 品質・医療社会システム工学寄付講座特任研究員 2018年-2024年神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本看護管理学会（評議員）日本創傷・オストミー・失禁管理学会（評議員）・日本看護科学学会（代議員）日本褥瘡学会（評議員）日本臨床知識学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	【病院と地域を横断して働く看護師の育成 神奈川県内の看護師の新たな働き方モデル】「看護師の新たな働き方モデル」開発の実際と教育プログラムの概要(解説)	共著	なし		看護管理;34(7);P:550-554	分担執筆 村上 明美, 渡邊 千登世, 宮芝 智子
2	【あなたの"ストレスを減らす"ための職場の対人関係バイバルスキル】(Part1) 上司・先輩との対人スキル(解説)	単著	なし		Expert Nurse;40(5);P:68-71	渡邊千登世
3	【あなたの"ストレスを減らす"ための職場の対人関係バイバルスキル】(Part2) 同期・同僚との対人スキル(解説)	単著	なし		Expert Nurse;40(5);P:72-75	渡邊千登世
4	【あなたの"ストレスを減らす"ための職場の対人関係バイバルスキル】(Part3) 後輩との対人スキル(解説)	単著	なし		Expert Nurse;40(5);P:76-79	渡邊千登世
5	【あなたの"ストレスを減らす"ための職場の対人関係バイバルスキル】(Part4) 他職種スタッフとの対人スキル(解説)	単著	なし		Expert Nurse;40(5);P:80-83	渡邊千登世
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	インフォメーション・エクステンジ12 「病院と地域を横断して働く新人看護師 教育プログラムの開発—神奈川県内の看護師の新たな働き方モデル：1年が経過して—」	共同		第28回日本看護管理学会, 名古屋	シンポジスト 企画：本館教子、話題提供者：横山郁子 村上明美、宮芝智子、和田由樹、○渡邊千登世、○兒島良恵、○土屋真紀、佐藤翔太○小瀬誠	2024.8

2	インフォメーション・エキステンジ 21 「構造化臨床看護知識とテクノロジーの融合によって実現する「患者状態に寄り添うのびやかで知的な看護」の設計」	共同	第28回日本看護管理学会、名古屋	シンポジスト 企画：水流聡子、話題提供者：○渡邊千登世、井上真奈美、大森美保、○石飛悦子、○佐々木誠子○森松静○前原陽子○十鳥依利子○湯野智香子	2024.8
3	インフォメーション・エキステンジ 25 「看護がつながる医療と暮らし病院から訪問看護サービスへ看護連携が流れる政策アプローチ」	共同	第28回日本看護管理学会、名古屋	企画：石原美和、話題提供者：○佐藤直子○大場紅莉○柴田三奈子、渡邊千登世○奥田悦子、喜多悦子	2024.8
4	インフォメーション・エキステンジ 31 「看護連における令和6年度診療報酬・介護報酬改定に向けた取り組みの報告と令和8年度診療報酬改定に向けた検討」	共同	第28回日本看護管理学会、名古屋	登壇者 企画：小野田舞、話題提供者：○山田雅子、酒井郁子、荒木暁子、井村真澄、大久保暢子、木澤晃代、○別府千恵、○渡邊千登世	2024.8
5	指定インフォメーション・エキステンジ5「看護の適正評価を考えるーポスト2025に向けて医療DX推進で看護の質を上げるー」	共同	第28回日本看護管理学会、名古屋	シンポジスト 主催：看護の適正評価に関する検討委員会委員長：鄭佳紅、委員：○小池智子、○藤野泰平、○渡邊千登世、○井高貴之、大森祥乃、丹野真理子	2024.8
6	「病院と地域を横断して働く新人看護師の教育プログラム」の開発その1-導入1年目のプロセス評価-	共同	第44回日本看護科学学会、熊本	○宮芝智子、村上明美、渡邊千登世、横山郁子、和田由樹	2024.12
7	「病院と地域を横断して働く新人看護師の教育プログラム」の開発その1-導入1年目のプロセス評価-	共同	第44回日本看護科学学会、熊本	○渡邊千登世、宮芝智子、村上明美、横山郁子、和田由樹	2024.12
8	看護系学会が握るEBP推進のカギ：委員会の取り組みから見る将来展望	共同	第44回日本看護科学学会、熊本	○山川みやえ、佐藤和佳子、内海桃絵、大田えりか、鈴木みゆき、藤田あけみ、阿部桃子、渡邊千登世	2024.12
9	シンポジウム;構造化臨床知識の社会実装と臨床の質向上、 医師から看護師へのタスクシフトの実現 ～褥瘡マネジメントシステム～	共同	第9回日本臨床知識学会学術集会、愛媛	○渡邊千登世、水流聡子、山名映己子	2024.12
(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	教育講演2;ストーマ受容からのパラダイムシフト～ストーマケアリング実践の提案～	単著	第33回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会、山口	座長 渡邊千登世	2024.5
2	シンポジウム;看護トップリーダー：ここから始まる看護DX～超過勤務削減と医療の質安全への貢献～	共著	第9回日本臨床知識学会学術集会、愛媛	座長 渡邊千登世	2024.12
3	ワークショップ;PCAPS搭載チームコンパス導入/運用「組織変革の進め方知識」の共有	共著	第9回日本臨床知識学会学術集会、愛媛	座長 渡邊千登世	2024.12
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費基金（基盤研究C/24113626：基24K13626）		「病院と地域を横断して働く新人看護師の教育プログラム」の導入と評価	研究代表者	2024.4～2026.3

2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費基金（基盤B）	看護計画記録のイノベーションによるチーム医療の良質化と評価改善システムの構築	研究分担者	2022.4～2025.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	看護管理	○	8	4年生対象：質の高い看護サービスを提供するために看護管理の基本的な概念について教授した。グループワークにWebを活用したホワイトボードジグソー法やホワイトボードディスカッション法などを活用し、活発な意見交換と主体的学びを支援した。
2	(大学院) 看護管理システム論	○	16	大学院博士前期課程対象：看護管理の基本となる諸理論やマネジメントプロセスを基盤に、実践での活用について議論した。受講生には組織分析の方法やプレゼンテーション方法を指導した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	看護方法Ⅰ		16	1年生対象：バイタルサイン等、看護の基本技術の習得を目的とした講義・演習。科目責任者と協力し、運営、演習指導に参画した。
2	看護方法Ⅱ		16	2年生対象：移動等、日常生活援助の知識と技術習得を目的とした講義・演習。科目責任者と協力し、運営、演習指導に参画した。☑
3	看護方法Ⅲ		16	2年生対象：清潔の保持等、日常生活援助の知識と技術習得を目的とした講義・演習。科目責任者と協力し、運営、演習指導に参画した。
4	看護方法Ⅳ		16	2年生対象：診断・治療に関する援助の知識と技術習得を目的とした講義・演習。科目責任者と協力し、運営、演習指導に参画した。
5	看護方法Ⅴ		16	2年生対象：対象の状態に応じた看護実践のための総合力を養う、講義・演習であり、主に演習時の指導に参与した。☑
6	看護過程論		16	1年生対象：看護過程の展開に関する講義、演習。グループワークなど科目責任者と協力し、運営、演習指導に参画した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	基礎看護学実習Ⅰ		2025.2	1年生対象：学生初めての臨地実習である。施設の実習指導者や管理者と実習環境を調整し、学生の状況を見守りながら指導を行った。学生の自立を促すよう、グループワークやカンファレンスを通して関わり、実習目標到達できるよう指導した。
2	基礎看護学実習Ⅱ		2024.10	2年生対象：看護過程の展開を行う初めての実習である。学生が主体的に対象に適した看護実践が行えるよう、思考と看護援助の実施を支援した。
3	ヒューマンケア体験実習	○	2024.9	1年生対象：ヒューマンサービスの学習を統合するための、初めての实習である。科目責任者と4チームの統括と担当教員とともに、学生が充実した実習が行えるように支援した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2024.4-2025.3	主指導 3名	副指導 名
2	修士論文	2024.4-2025.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名

(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	埼玉県立大学大学院修士論文審査	2025.1～2025.2	博士前期課程看護学専修学生の修士論文 副査を務めた。	
2	埼玉県立大学第18回臨地実習教育協議会	2024.9	「学生の実習指導に対する臨床と大学のギャップについて考える」 教員と施設の管理者の活発な討論が導けるように話題を工夫した。	
3	埼玉県立大学 2024年度1年次生 キャリアデザイン講座	2024.11	看護師のキャリア開発の多種多様であることに気付ける様に具体的な 講義を心がけた。	
4	国立大学法人 山梨大学（大学院） 非常勤講師	2024.12	看護管理学「情報管理と看護サービスの質保証」 修士の受講生が実践で活用できるように気づきを促すよう討論を行っ た。	
5	湘南鎌倉医療大学 看護学科 非常勤講 師	2024.8	「看護管理学」質の高い看護サービスを提供するために看護管理の基本 的な概念について教授した。グループワーク等で討議を行った。	
6	公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 （大学院）非常勤講師	2024.6	コンサルテーション論の基本概念について教授した。ロールプレイなど グループワークを行った。	
7	公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	2024.5	認定看護管理者セカンドレベル 資源管理Ⅱ看護管理における情報管理	
8	公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	2024.6	認定看護管理者セカンドレベル 組織管理Ⅱ組織変革	
9	公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	2024.10	認定看護管理者ファーストレベル 質管理Ⅰ看護サービスの基礎	
10	公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	2024.11	認定看護管理者ファーストレベル 資源管理Ⅰ看護実践における情報管理	
11	静岡県看護協会	2024.6、9	認定看護管理者ファーストレベル 資源管理Ⅰ看護実践における情報管理	
12	石川県看護協会	2024.8	認定看護管理者セカンドレベル 資源管理Ⅱ看護管理における情報管理	
13	山形県看護協会	2024.11	認定看護管理者サードレベル 資源管理Ⅲ 組織の情報管理	
14	石川県立大学 キャリア支援センター	2024.8	皮膚・排泄ケア認定看護師 教育課程 精神面のアセスメントとケア 「オストメイトのセクシュアリティ」	
15	京都橘大学 看護教育研修センター	2024.8	皮膚・排泄ケア認定看護師 教育課程 精神面のアセスメントとケア 「オストメイトのセクシュアリティ」	
16	日本看護協会 看護研修センター	2024.9	皮膚・排泄ケア認定看護師 教育課程 精神面のアセスメントとケア 「オストメイトのセクシュアリティ」	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2024年度 岡山県看護協会研修（看護実 践の基盤）	岡山県看護協会	看護記録の実際	2024.8
2	2024年度 埼玉県看護協会研修	埼玉県看護協会	あらためて学ぶ看護記録 －実践過程を記録するためにおさえておきたい考え方とそ の実際－	2024.11
3	2024年度 大阪府看護協会研修	大阪府看護協会	看護記録のあり方を学ぶ	2025.1

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	日本・創傷・オストミー失禁管理学会	社会保険委員・将来構想委員会	2024.5-2026.5	
2	日本看護科学学会	看護ケア開発・標準化委員会	2024.12-2026.11	
3	日本看護管理学会	看護の適正評価に関する検討委員会	2023.4-2027.3	
4	日本看護管理学会 第28回日本看護管理学会学術集会	一般演題査読委員	2024.4	
5	一般財団法人 医療情報開発センター	看護領域の標準化委員会 看護実践用語標準マスター仕様管理作業班	2024.4-2026.3	
6	埼玉県総合医局機構	看護職員確保委員会	2024.4-2026.3	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	担任業務（1年次担任および担任長）・学生支援委員会		2024.4-2027.3
2	該当なし	埼玉県病院機構連絡会議		2024.4-2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			